健康投資

◆5つの適正習慣率(食事・睡眠・運動・飲酒・禁煙)向上への各種取組

<食事・睡眠>
・「20・2・6活動」の浸透と実践
（20時迄には退社、就寝の2時間前迄に夕食を済ませ、6時間以上の睡眠を確保）
・「20・2・6チャレンジ（職場対抗健康ラリー）」の毎年実施

<運動>
・「ウォークラリー・サイクルラリー」の毎年実施
・「パナソニックエクササイズ」の毎日2回実施（柏原拠点）
・「自転車通勤奨励制度」による自転車通勤の推進

<禁煙>
・「屋内完全禁煙」「禁煙検討者に向けた個別サポート」による喫煙率低下推進

等

◆毎年のストレスチェック・EOSの全員受診と、受診結果に基づく、各職場における職場改善活動の推進

◆ワークライフバランス確保に向けた働き方改革の推進

・20時迄退社及び月1年休の取得推進
・5年勤務毎にチャレンジ休暇（連続5日休暇）付与
・「男性育児休暇」や「介護休暇」取得推進に向けた研修実施
・「在宅勤務（リモートワーク）」や「フレックスタイム・時間単位年休」制度による働き方の多様化推進
・食堂やカフェスペースも活用したフリーアドレスの推進

等

従業員の健康課題

◆拠点勤務者が肥満による健康リスクが高い傾向あり

◆適正な生活習慣における、「適正睡眠率」「適正食事率」の伸び悩み

◆メンタルヘルスによる休職者発生あり

◆ストレスチェック・EOSで、職場により結果の差が大きい

◆若年層における、自己都合退職による離職あり

健康投資の効果

健康投資施策の取組み状況に関する指標

◆ウォークラリー
参加率：**60%以上**

◆「20・2・6チャレンジ」
参加率：**60%以上**

◆健康eラーニング・研修の随時実施
受講率：**90%以上**

◆パナソニックエクササイズ
職場実施率：**100%**

◆ストレスチェック・EOS
受診率：**100%**

◆ストレスチェック管理監督者研修
受講率：**90%以上**

従業員等の意識変容・行動変容に関する指標

◆ヘルスリテラシー向上に伴う、従業員の適正な生活習慣の確保と、体力強化・健康増進
適正食事：**46%以上(現：43.6%)**
適正睡眠：**60%以上(現：57.4%)**

◆職場改善活動・コミュニケーション良化による、従業員のストレス低減・ワークエンゲージメント向上
【ストレスチェック結果】
総合健康度指数：**52以上（現51.2）**

◆平均年休取得日数：
19.0日以上（現：17.6日）

健康関連の最終的な目標指標

◆プレゼンティーズム・アブセンティーズム改善による、従業員の心身の充実と、労働生産性の向上

◆従業員一人一人が、いきいきと働ける職場環境の実現
メンタルヘルスによる休職者：**0人**

◆公私ともに充実したワークライフバランス確保と、多様な働き方の実現

健康風土の醸成

健康経営の浸透状況

◆99.6%の従業員が、当社が健康経営を推進していることを認識している（社内健康経営調査アンケート）

◆社内で「健康経営ニュース」を定期的に作成・発行し、健康意識の浸透

◆マネジメントチーム（役員）による社内健康イベントの積極参加

方針実現のための 体制・環境

◆各部門・職場毎に「職場健康サポーター」を選出し、各職場での健康活動の推進・浸透をサポート

◆スマートミール食堂の認証取得及び健康的な定食の毎日提供（柏原拠点）

◆「スポーツエールカンパニー」ブロンズ認証取得による、従業員へのスポーツ意識の向上

サポート、組織的支援（POS）、WSC等

◆定期的な職場懇談会や上司・部下の1on1面談の実施推進

◆「ラーニング&コミュニケーション」制度により、職場への学びと交流に補助費を支援

◆オンデマンド式の通信研修の希望者加入により、自由に講習を視聴頂くことで自己成長・啓発に繋げる

目標年：2028年

KGI

事業の継続的な成長のためには、従業員が活躍できる職場環境を整え、一人一人の仕事へのエンゲージメントを高める経営施策が必要不可欠。併せて、健康経営の観点より、業務負荷軽減や職場内支援の充実に継続的に取組み、心理的負荷による心身への健康リスクを抑える職場環境を実現する。

【KGI指標】
①社員エンゲージメント:
69%（現:68%）EOS数値
②社員を活かす環境:
66%（現:63%）EOS数値
③総合健康リスク:
78（現:81）ストレスチェック数値

健康経営の目標

◆従業員の生涯における、心身の健康維持・確保

◆意欲とやりがいを持って働ける職場環境・企業風土の醸成

◆企業の継続的な成長・発展の実現

◆自転車を通じた社会及びお客様の「くらし・健康・環境」への貢献

健康経営の推進方針

◆健康経営を通じて、従業員の健康意識の向上及び健康維持・増進に努めます。

◆従業員全員参画による健康活動を推進し「いきいきと働ける職場づくりの実現」を目指します。

◆長時間労働の抑制及び働き方改革を通じて、従業員のワークライフバランス確保に努めます。

◆ストレスチェックの実施及び対策改善活動推進により、メンタルヘルスケア向上に取り組みます。

◆従業員の健康確保に向けた適切な経営資源の投入を実施します。

経営方針

1952年の設立以来、70年以上にわたり、自転車を通じて、お客様の「くらし」の向上に貢献し続けてきました。

これからも「革新的なテクノロジー」と「お客様に繋がるサービス」、そして「独創的なアイデア」によって「新しい移動体験」を提供し続け、サイクルモビリティのリーディングカンパニーを目指します。

2026年3月時点